

# 腫瘍内科学

オーガナイザー

所属 役職 氏名 内科学第3講座 教授 山本 信之

## I 一般学習目標

本邦の死因のトップである悪性腫瘍の疫学、概念と発生分子機序を理解し、薬物療法の基礎理論、効果、副作用を学習する。

## II 個別学習目標

1. 良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明できる。
2. がん遺伝子、がん抑制遺伝子を説明できる。
3. シグナル伝達系を説明できる。
4. 癌の転移・浸潤の機序を説明できる。
5. 悪性腫瘍に対する薬物療法の目的・役割を説明できる。
6. 抗悪性腫瘍薬の作用機序と副作用を説明できる。
7. 分子標的薬剤の作用機序と副作用を説明できる。
8. がん免疫療法薬剤の作用機序と副作用を説明できる。
9. 抗悪性腫瘍薬の効果判定法および有害事象評価基準等を説明できる。
10. 外来化学療法の特長・注意点を述べることができる。
11. チーム医療の重要性を述べることができる。
12. 臨床倫理について述べることができる。
13. がんゲノム医療について述べることができる。
14. がん新薬開発の仕組みや臨床試験・治験に関して述べることができる。

## III 教育内容及び講義日程表

NO.	月 日	曜日	時限	項目	担当
1	R4. 10. 17	(月)	1	腫瘍内科学総論	未定
2	R4. 10. 24	(月)	1	臨床試験 エビデンスの解釈と生命倫理	未定

## IV 教育方法

講義形式で行う。

## V 評価の方法

各講義時間内に筆記試験を行い、評価は試験、出席、態度等の全学的な基準により評価する。

## VI 推薦参考書

日本臨床腫瘍学会編：入門腫瘍内科学